

○患者さんと医療者のパートナーシップ

本院では、患者さんを中心とした医療を行うために、患者さんと医療者のパートナーシップ（協同関係）が重要であると考えています。

医療を進めるうえで、患者さんに十分な情報を提供し、その内容を分かりやすく説明したうえで、「セカンドオピニオン」を含めた患者さんにとって最善な方法を選択していただけるよう取り組んでおります。

私たちは、皆様が「最も良い医療」を受けられるように、そして医療の安全が確保されるように、このパートナーシップに積極的に関わって頂きたいと存じます。

※ 「セカンドオピニオン」とは、本院以外の医療者の意見を聞くことです。

(令和3年4月12日執行部会承認)